

No. 505
2013年
8月

OR学会だより

公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会

〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-13-5 サン・チカビル7F
電話 (03) 3851-6100 Fax (03) 3851-6055
<http://www.orsj.or.jp/>

● 日本OR学会各賞の候補ご推薦のお願い

本学会では、研究賞、研究賞奨励賞、業績賞、実施賞、普及賞、事例研究賞、論文賞、学生論文賞を設定し、それぞれの分野で顕著な成果・業績を挙げられた個人や企業を毎年表彰しております。つきましては、今年度も受賞候補者の積極的なご推薦を募ります。

推薦締切日は以下のとおりです。

1. 業績賞、普及賞、実施賞：2013年11月30日
2. 研究賞、研究賞奨励賞、事例研究賞：
2014年1月31日
3. 学生論文賞：2014年3月31日

推薦は原則として学会所定の様式に従ってください。様式は、ホームページ<http://www.orsj.or.jp/whatisor/award7.html>からダウンロードしてご利用ください。

なお、各賞の概要は次のとおりです。過去の受賞者一覧は、<http://www.orsj.or.jp/whatisor/award.html>に記載しています。

〔研究賞〕 昭和43年(1968年)に創設された大西記念文献賞、およびそれを継承した文献賞を受け継ぎ、昨年度から設けられた本学会で最も歴史のある賞です。次の条件を満たす個人に贈られます。

1. 本学会員であること。
2. 独創性と将来性に富み、ORの発展に寄与する研究業績を挙げていること。

授賞対象とする研究業績は過去5年以内のものとし、毎年1名程度を表彰する予定です。

〔研究賞奨励賞〕 若手研究者個人を対象とする賞です。上の研究賞の条件に加えて被推薦者の年齢に関して次の条件があります。被推薦者は、原則として2014年1月1日に満35歳以下であること。ただし、OR研究歴が短い方などは、この年齢制限を超えていても構いません。

授賞対象とする研究業績は過去3年以内のものとし、毎年3名程度を表彰する予定です。

〔業績賞〕 ORの研究・教育・実施などにかかわる活動に顕著な業績を挙げた個人に対して贈られます。ただし被推薦者は、原則として満40歳以上、満60歳以下の学会員であることが必要です。毎年1名程

度を表彰する予定です。

〔実施賞〕 ORの強力な実施・推進に対して贈られます。毎年1件程度を表彰する予定です。

〔普及賞〕 ORの普及に大きな貢献に対して贈られます。毎年1件程度を表彰する予定です。

〔事例研究賞〕 ORの優れた事例研究に対して贈られます。毎年3件程度を表彰する予定です。

*〔実施賞〕〔普及賞〕〔事例研究賞〕はともに、個人の場合は本学会員、グループの場合は本学会員を含むグループ、企業の場合は賛助会員企業が対象です。

〔論文賞〕 昨年度より設けられた新しい賞です。過去1年間に本学会論文誌に掲載された論文のうち、特に優れたもの1編に贈られます。授賞論文の著者すべて(非会員が含まれる場合も全員)を表彰します。なお、論文賞の推薦は募りません。

〔学生論文賞〕 学生によるORに関する優れた研究に対して贈られるものです。対象は、来春提出される学部の卒業論文、または大学院の修士論文とします。毎年5編程度を表彰する予定です。学生・指導教員がともに本学会員であることが必要です。詳しい募集要項は、OR誌2月号に掲載します。

(表彰委員会)

● 2013年秋季シンポジウム(第70回)

日程：2013年9月10日(火)

場所：徳島大学常三島キャンパス

<http://www.tokushima-u.ac.jp/campusmap/josanjima/>

テーマ：「四国のオペレーションズ・リサーチ」

実行委員長：宍戸栄徳(香川大学)

参加費：

正・賛助会員：事前振込 3,000円、当日 4,000円

学生会員：事前振込 1,000円、当日 2,000円

非会員：事前振込 4,000円、当日 5,000円

非会員の学生：事前振込みはなし。当日受付 2,000円

*非会員の学生の方は、当日受付にて学生証提示が必要となります。

事前振込締切：8/31(土)

OR誌7月号綴込みの振込用紙をご利用ください。

正会員特典利用：2013年度年会費納入済みの個人正会員は、2013年度春・秋シンポジウムのうち1回無料で参加できます。研究発表会にもご参加の場合は、上記の参加費振込用紙に○をつけてください。シンポジウムのみ参加の場合は、OR学会事務局まで、メールでお申し込みください。申し込みは8/31(土) 締切です。

協賛学会：日本経営工学会 (JIMA), 日本品質管理学会 (JSQC), 日本信頼性学会 (REAJ), 研究・技術計画学会 (JSSPRM), 日本設備管理学会 (SOPE-J), 経営情報学会 (JASMIN), プロジェクトマネジメント学会 (SPM)

参加費関連問合せ先：OR学会事務局

E-mail: jimukyoku@orsj.or.jp

シンポジウムHP：

http://www.orsj.or.jp/~nc2013f/?page_id=16

● 2013年秋季研究発表会

日 程：2013年9月11日(水), 12日(木)

場 所：徳島大学常三島キャンパス

<http://www.tokushima-u.ac.jp/campusmap/josanjima/>

テーマ：「ツーリズムとOR」

実行委員長：大橋 守 (徳島大学)

参加費：

正・賛助会員：事前振込 6,000円, 当日 7,000円

学生会員：事前振込 1,000円, 当日 2,000円

非会員：事前振込 8,000円, 当日 10,000円

非会員の学生：事前振込みはなし, 当日受付 2,000円

*非会員の学生の方は、当日受付にて学生証提示が必要となります。

事前振込締切：8/31(土)

OR誌7月号綴込みの振込用紙をご利用ください。

懇親会：9月11日(水)

会場：阿波観光ホテル

参加費：事前振込5,000円, 当日6,000円

賛助会員の方へ：

1口につき1名様の研究発表会に無料でご参加できます。賛助会員受付にて名刺をご提示ください。ご参加者様については、社内で調整をお願いいたします。

ご欠席の場合は研究発表会アブストラクト集をお送りしております。

企業展示 (50音順)：MSI(株), (株)オクトーバースカイ, (株)構造計画研究所, (株)数理システム

協賛学会：日本経営工学会 (JIMA), 日本品質管理学会 (JSQC), 日本信頼性学会 (REAJ), 研究・技術計画学会 (JSSPRM), 日本設備管理学会 (SOPE-J), 経営情報学会 (JASMIN), プロジェクトマネジメント学会 (SPM)

参加費関連問合せ先：OR学会事務局

E-mail: jimukyoku@orsj.or.jp

発表に関する問合せ先：

2013年秋季研究発表会実行委員会

E-mail: nc2013f@orsj.or.jp

*お名前, ご所属先, ご用件を書いて送ってください。

大会HP：<http://www.orsj.or.jp/2013fall/>

● 2014年春季シンポジウム (第71回)

日 程：2014年3月5日(水)

場 所：大阪大学 豊中キャンパス

● 2014年春季研究発表会

日 程：2014年3月6日(木), 7日(金)

場 所：大阪大学 豊中キャンパス

● 研究部会・グループ開催案内

〔評価のOR〕

・第55回

日 時：2013年8月17日(土) 15:00~17:30

場 所：福岡大学A棟803教室 (8階)

〒814-0180 福岡市城南区七隈8-19-1

テーマと講師：*は講演者

(1)「温室効果ガス排出量を考慮した都道府県の生産性評価」

*橋本敦夫 (福岡大学大学院), 福山博文 (福岡大学)

(2)「生産可能領域での等効率面」

*天達洋文 (IT DHARMA Ltd.), 上田 徹 (成蹊大学)

問合せ先：関谷和之 (静岡大学)

E-mail: sekitani@sys.eng.shizuoka.ac.jp

部会 URL：<http://www-sys.ist.osaka-u.ac.jp/hyoka/>

2013年度第2回ORセミナー

『Excelで学ぶOR』

開催趣旨：基礎からORを学びたい受講者を対象とする。Excelを用いて実際にデータを入力して、ソルバーを用いて問題を解くことによって、ORの基本（モデリングや定式化）からさまざまな応用分野を具体的な問題例を通じて学習することを目的とする。参加者はあらかじめExcel（2007以降可、2010推奨）をインストールしたノートパソコンを持参することによって講義および演習形式でセミナーを行っていく。

日時：2013年9月20日（金）10：00～17：40

会場：（株）構造計画研究所 本所新館（地下1階 レクチャールーム）
〒164-0011 東京都中野区中央4-5-3 Tel. 03 (5342) 1065
《交通》東京メトロ丸の内線「新中野」駅1, 2番出口徒歩約1分
《地図のURL》<http://www.kke.co.jp/corporate/profile/map/tokyo.html>

コーディネーター、司会：（株）構造計画研究所 齊藤努

協賛学会（交渉予定）：情報処理学会、経営情報学会、電子情報通信学会、日本経営工学会

定員：50名 定員になり次第締め切らせていただきます。

プログラム：（敬称略）

10：00～10：05 開会挨拶

10：05～12：05 講演1（途中休憩あり）

題目：「基本編（モデリングと定式化及びExcelソルバーの使い方）」

講師：中央大学 藤澤克樹

概要：ORの基本ツールである数理計画問題を使うためのモデリングや定式化の方法を学習する。さらに代表的な数理計画問題やシミュレーションの紹介を行い、Excelソルバーを用いて実際にこれらの例題を解きながら問題解決の方法も同時に学習していく。

12：05～13：15 昼休み

13：15～15：15 講演2（途中休憩あり）

題目：「応用編1（不確実性下の意思決定と評価のための方法論）」

講師：東京工業大学 高野祐一

概要：前半ではExcelソルバーの応用として、2次計画として記述されるポートフォリオ最適化問題を中心に学習する。後半ではLPを用いた評価法として知られるDEA（包絡分析法）について学習する。

15：30～17：30 講演3（途中休憩あり）

題目：「応用編2（都市・交通のデザインと計画・運用のための最適化手法）」

講師：中央大学 安井雄一郎

概要：前半は交通網のデザインやソーシャルネットワークの解析などさまざまな応用をもつ最短経路問題と最大流問題を中心に、後半はExcelソルバーを用いながら乗務員の最適な割り当てや顧客への商品の配送などに用いられる「効率よいスケジュール」を作成する手法を学習する。

17：30～17：40 まとめ

テキスト：当日会場にて配布

参加費（テキスト代込み）：正・賛助会員（協賛学会員を含む）5,000円、学生（会員／非会員）0円、非会員10,000円
たくさんの方に参加して頂けるように参加費を下げています。是非、ご参加ください。

申込方法：日本OR学会事務局 E-mail: jimukyoku@orsj.or.jp

お名前、ご所属先、正会員／学生会員／賛助会員／協賛学会員／非会員、お支払予定日を記入してメールにてお申込みください。会社宛請求書が必要な場合、その旨お書きください。

申込締切：2013年9月13日（金）

お振込先：みずほ銀行：根津支店（店番号235）普通1530801

口座名：公益社団法人日本オペレーションズ・リサーチ学会

*詳しくは、OR学会WEB <http://www.orsj.or.jp/activity/seminar.html> をご覧ください。

● 第25回RAMPシンポジウム

日 時：2013年10月29日（火）、30日（水）

場 所：鹿児島大学稲盛会館（鹿児島市）

実行委員長：新森修一（鹿児島大学大学院理工学研究科）

プログラム：

10月29日（火）

受付 9:00～

開会の挨拶 9:20～

1. 「安定マッチング：様々な視点から」 9:30～12:30

オーガナイザー：岡本吉央（電気通信大学）

1-1) 安田洋祐（政策研究大学院大学）「マッチング・マーケットデザインの理論と実践」

1-2) 横尾 真（九州大学）「戦略的操作不可能な下限制約付きマッチング」

1-3) 宮崎修一（京都大学）「安定マッチング問題に対する近似アルゴリズム」

昼食 12:30～14:00

2. 「現代の通信技術と最適化」 14:00～17:00

オーガナイザー：田中利幸（京都大学）、
林 和則（京都大学）

2-1) 松田崇弘，笹部昌弘（大阪大学）「高信頼無線通信のためのネットワーク最適化」

2-2) 山本高至（京都大学）「無線通信システムへのゲーム理論の応用」

2-3) 梅原大祐（京都工芸繊維大学）「高速・高多重CANのための短パルス伝送路符号とその最適化問題」

2-4) 谷村崇仁，小田祥一郎，青木泰彦，イエンス・ラスムセン（(株)富士通研究所）「複雑化する光通信ネットワークとその制御」

懇親会（予定，18:30～）

10月30日（水）

3. 「エネルギーシステムにおける最適化」 9:30～12:30

オーガナイザー：武田朗子（東京大学）

3-1) 滑川 徹（慶応義塾大学）「電力市場における最適価格設定問題へのシステム制御アプローチ」

3-2) 畑中健志（東京工業大学）「エネルギーマネジメントのための分散最適化とゲーム」

3-3) 津田宏治（産業技術総合研究所）「フロンティア法による電力網構成制御」

昼食 12:30～14:00

4. 「横断する最適化」 14:00～17:00

オーガナイザー：神山直之（九州大学）

4-1) 穴井宏和(株)富士通研究所/九州大学「数式処理による最適化」

4-2) 増田直紀（東京大学）「ネットワークと最適化：複雑ネットワーク研究の話題から」

4-3) 上野賢哉（京都大学）「劣加法性で横断する最適化から計算限界」

閉会の挨拶 17:00～

問合せ先：〒890-0065 鹿児島県鹿児島市郡元1-24-35
鹿児島大学大学院理工学研究科（理学系）

第25回RAMPシンポジウム実行委員会事務局

新森修一 E-mail: shinmori@sci.kagoshima-u.ac.jp

シンポジウムURL：<http://www.sci.kagoshima-u.ac.jp/shinmori/RAMP2013/>

部会URL：<http://www.orjs.or.jp/ramp/index.html>

● 他学協会協賛案内

他学会等が主催する大会やシンポジウムで当学会が協賛しているものについては、原則として主催学会の会員と同じ費用で参加できますので、皆様奮ってご参加ください。

・システム・情報部門学術講演会2013

日 程：2013年11月18日（月）～11月20日（水）

主 催：公益社団法人 計測自動制御学会

場 所：ピアザ淡海（〒520-0801 滋賀県大津市におの浜1-1-20）

URL：<http://www.sice.jp/>

● 教員公募案内

・筑波大学システム情報系社会工学域

専門分野：社会シミュレーション，経済学，確率・統計・情報，都市計画に関わる分野

募集人員：准教授1名，助教（テニユアトラック教員）3名

応募締切日：2013年8月16日（金）必着

URL：<http://www.sk.tsukuba.ac.jp/PPS/recruit.html>

問合せ先：筑波大学 システム情報系 社会工学域

教授 秋山英三

Tel: 029-853-5550

E-mail: eizo@sk.tsukuba.ac.jp

・中京大学国際教養学部

担当科目: 全学共通科目の「統計学」(自然の分野)
および関連科目

募集人員: 講師または准教授1名

応募資格: (1) 確率論もしくは統計数学を専攻し、博士の学位を有する者、または着任時までに取得見込みの者、(2) 名古屋市またはその近郊に居住可能な者

採用時期: 2014年4月1日

応募締切: 2013年9月17日(火) 必着

提出書類: (1) 履歴書、(2) 研究業績目録(A4判、主要業績5点以内に○を付すこと)、(3) (2)で○を付した主要業績の別刷 各1部、(4) (2)で○を付した主要業績の要旨 各1部、(5)「教養教育についての考えと着任後の教育に対する抱負」および「着任後の研究に対する抱負」各1部(A4判、各1,000字程度)

書類提出先: 〒466-8666 名古屋市昭和区八事本町101-2
中京大学国際教養学部長 郡 伸哉 宛
*応募書類は、封筒の表に「教員応募書類在中(統計学)」と朱書し、書留または宅配便で送付のこと。

問合せ先: 中京大学教学部学事課(国際教養学部担当)
FAX: 052-835-7197

URL: <http://www.chukyo-u.ac.jp/recruit-faculty/2013/06/005503.html>

・神奈川大学経営学部国際経営学科

専門分野: 経営学

職名: 准教授または助教

募集人員: 1名

担当科目: 「商品企画設計論」(新カリキュラム対応)、「FYS; First Year Seminar(基礎演習Ⅰ)」・「基礎演習Ⅱ」, 「経営環境演習」, 「演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ(卒業論文を含む)」, 他

応募資格: 経営学分野の商品企画設計論に精通する研究・教育者。マーケティング・リサーチおよび収集データの分析を通して、商品企画につなげるまでの手法に精通し、それを学生にわかりやすく教えることができる人材を募集。教育経験に加え、実務経験があれば尚可。(1) 博士の学位を有する者であること。学術論文6篇以上 (2) 博士課程修

了あるいは同等の資格を有する者で、大学等における研究・教育歴がある者。学術論文等の業績が6篇以上あること。

提出書類: (1) 履歴書1部、(2) 研究業績目録1部、(3) 業績の現物もしくはコピー2篇、学術論文等の主要業績のうち2篇を応募書類と共に送付のこと、(4) 「大学における教育に関する理念と抱負」1,200字程度の文書1部、(5) 担当科目の講義要項(シラバス)

応募締切: 2013年9月7日(土) 必着

選考方法: (1) 書類審査、(2) 最終選考候補者に対して、10月中旬~下旬に面接および30分程度の模擬授業

採否通知: 2013年11月下旬までに採否に関する通知をいたします。

採用予定日: 2014年4月1日

書類提出先: 〒259-1293 神奈川県平塚市土屋2946
神奈川大学湘南ひらつかキャンパス
経営学部長室気付 経営学部長
後藤 伸 宛

問合せ先: 神奈川大学 経営学部 学部長室
Tel: 0463-59-4111 (内線3110)
E-mail: fs111755zo@kanagawa-u.ac.jp

URL: <http://www.kanagawa-u.ac.jp/employment/professor/fulltime/>

・神奈川大学工学部情報システム創成学科

専門分野: オペレーションズ・リサーチ関係分野(数理解計画、待ち行列、金融工学等)

職名: 特別助教又は特別助手(任期制)

人員: 1名

職務内容: (特別助教) 専攻分野の研究と教育および教育・研究の補助、(特別助手) 専攻分野の研究および研究・教育の補助

応募資格: 大学院博士後期課程修了者(取得見込みを含む)または同等以上の研究業績を有する者

任期: 5年(更新なし)

提出書類: (1) 履歴書、(2) 教育研究業績書1部、(3) 主要な著書および論文抜刷、主要業績3点についてそれぞれ1,000字程度の要約、(4) 研究概要、(5) 研究計画、(6) 教育に対する抱負、(7) 推薦者リスト

応募締切日: 2013年10月31日(木) 必着

選考方法：第一次選考：書類審査，第二次選考：面談
(教育・研究等についてのプレゼンテーションを含む)

採否通知：2014年1月末までに採否に関する通知を
します。

採用予定日：2014年4月1日

書類提出先：〒221-8686 横浜市神奈川区六角橋3丁
目27番1号 神奈川大学 学長室気付
工学部長 庄司正弘 宛
Tel：045-481-5661 (代表)

問合せ先：神奈川大学工学部情報システム創成学科主任
今井崇雅

Tel: 045-481-5661 [内線：3725]

E-mail: imai@kanagawa-u.ac.jp

URL：http://www.kanagawa-u.ac.jp/employment/
professor/fulltime/

学生会員年会費無料化キャンペーン

① 2013年度・2014年度新入会学生の方は，入会
金600円のみで入会できます。年会費5,000円は無
料といたします。

② 2013年度年会費をすでに払込の学生会員の方
には，ご指定の口座に返金いたします。

③ ①②とも**正会員である指導教員様より「学生会
員年会費無料化キャンペーンに応募」**する旨のメー
ルを事務局宛に発信していただくことにより，その
学生会員の方の2013年度年会費を無料・返金させ
ていただきます。

「教員様のお名前，ご所属，学生の方のお名前，ご
所属先，メールアドレス」を明記し，学会事務局
E-mail: jimukyoku@orsj.or.jp まで。

④ なお，指導教員様にはお手数ですが，2014年
度年会費無料に関して2014年1月に下記いずれかを
事務局宛に発信してください。(発信なき場合は会
費徴収(学生会員年会費5,000円)となります。)

*「当該学生の2014年度学生会員年会費無料要請
Mail」→2014年度学生会員年会費無料

*「当該学生は卒業，就職等にて，正会員へシフト
予定」→2014年度正会員年会費14,400円となり
ます。

*「当該学生は卒業，就職等にて退会予定」

上記キャンペーンは，当面2年間としますが，延
長などは状況により検討の予定です。

学会年度は，3月1日～2月末日です。

メーリングリスト登録のご案内

OR学会ではメーリングリストを開設し，本学会
ならびに各研究部会の主催する研究発表会・セミ
ナーなどの催しに関する広報機能としてご利用い
ただいています。

新規にOR学会のご入会の方，未登録の方は，ご
登録くださいますようご案内申し上げます。

ご登録済みのアドレスを変更する場合は，新し
いメールアドレスで参加登録をし，古いアドレス
は脱退の手続きをしてください。

詳しくは，学会WEBのメーリングリスト利用の
手引きをご覧ください。

<http://www.orsj.or.jp/members/mlhowto.html>

年会費専用振込み口座

年会費：正会員14,400円，学生会員5,000円
 口座名：公益社団法人 日本オペレーションズ・リ
 サーチ学会
 ゆうちょ銀行：東京00190-6-79492
 みずほ銀行：根津支店（店番号235）普通1124744
 *手数料は払込人負担でお願いいたします。
 *会員番号とお名前は必ずお書きください。

お問合せ・各種お届け先

OR学会事務局 E-mail: jimukyoku@orsj.or.jp

- ・住所／所属先／メールアドレス／OR誌送付先の変更／学生会員→正会員への変更
 会員氏名と新旧の変更内容をお書きください。
- ・退会届
 会員氏名と簡単な退会理由もお書きください。

年会費請求書の再発行

会員氏名，請求金額，請求書宛名（個人名／法人
 名／法人名+個人名）
 請求書の日付指定の有無
 請求書様式の指定（請求書・見積書・納品書，指
 定用紙ありなど）

年会費領収書の発行

会員氏名，納入金額，領収書宛名（個人名／法人
 名／法人名+個人名）
 領収書の日付指定の有無
 毎年発行希望の場合は，その旨，お書き添えくだ
 さい。

ご意見をお寄せください

研究発表会・シンポジウム・研究部会・機関誌・論
 文誌等の学会活動に関しまして，「気になること」「ご
 要望」「ご意見」等がございましたら，学会事務局
 E-mail: jimukyoku@orsj.or.jp
 までお寄せください。お待ちしております。